

# 猛暑日を考慮した工期延長に関する Q&A

## 目次

|     |   |   |
|-----|---|---|
| Q1  | WBGT とは何か？ .....                          | 1 |
| Q2  | WBGT の公表値はどのサイトで確認できるか？ .....             | 1 |
| Q3  | 工程表作成に際し、当初見込んでいる猛暑日日数を考慮する必要はあるのか。 ..... | 1 |
| Q4  | 猛暑日相当日数は週休2日確保工事における現場閉所日となるか。 .....      | 1 |
| Q5  | 工期の延長を協議する場合、どのような資料を提出すればよいか。 .....      | 1 |
| Q6  | 試行要領の「著しく乖離」とは、どれぐらいを指すのか。 .....          | 1 |
| Q7  | 環境省の公表値ではなく WBGT 測定器による測定値を用いてもよいか。 ..... | 1 |
| Q8  | 当初見込んでいる猛暑日日数は何日か？ .....                  | 1 |
| Q9  | 当初見込んでいる猛暑日日数の根拠は？ .....                  | 2 |
| Q10 | 屋内環境が屋外と同等と認められる場合とは？ .....               | 2 |

#### Q1 WBGT とは何か？

- 暑さ指数(Wet Bulb Globe Temperature:湿球黒球温度)のことです。
- 熱中症の危険性を評価する際に使われる指標の一つで、気温だけでなく湿度、日射、風の影響を加味した「暑さ」を表す値です。単なる気温では測定できない体感的な環境の暑さをより正確に評価することが可能です。

#### Q2 WBGT の公表値はどのサイトで確認できるか？

- 環境省の熱中症予防情報サイトで確認ができます。

#### Q3 工程表作成に際し、当初見込んでいる猛暑日日数を考慮する必要はあるのか。

- 猛暑日日数は、実際の作業日数を拘束するものではありません。

#### Q4 猛暑日相当日数は週休2日確保工事における現場閉所日となるか。

- 猛暑日相当日数は、WBGT 値が 31 以上となった時間を日数換算したものですので、その日数をそのまま週休2日確保工事における現場閉所日に採用することはできません。
- また、WBGT 値が 31 以上となり、終日現場閉所とすれば、週休2日確保工事における現場閉所日となりますが、その場合、猛暑日相当日数には計上することはできません。

#### Q5 工期の延長を協議する場合、どのような資料を提出すればよいか。

- 猛暑日相当日数の乖離状況及び現場の休止状況がわかる資料として報告書(参考様式1)と WBGT 値が確認できる資料(環境省公表値または、現場実測値)、各日の作業休止時間及び時刻が記載された日報または、月報等を提出してください。
- なお、工期延長を請求する場合は、あわせて工期変更に関する設計変更協議書を交わして下さい。

#### Q6 試行要領の「著しく乖離」とは、どれぐらいを指すのか。

- 当初見込んでいる猛暑日日数とWBGT値が31以上で作業休止した時間を日数に換算した数値が乖離している場合に、工事期間の延長をしなければ、予め設定された工事期間内に竣工しない状況を指します。

#### Q7 環境省の公表値ではなく WBGT 測定器による測定値を用いてもよいか。

- 猛暑日相当日数の実績は、環境省が公表する WBGT 値を用いることを標準としていますが、測定器による測定値を採用する場合は、監督員の承認を事前(現場着手まで)に得て下さい。
- なお、測定器を使用する場合は校正証明書や、測定日時、測定場所、そして WBGT 値が基準値を超過した時間を詳細に記録したデータが必要となります。

#### Q8 当初見込んでいる猛暑日日数は何日か？

- 試行要領または、現場説明書に明記しています。

**Q9 当初見込んでいる猛暑日日数の根拠は？**

- 過去 5 年間の WBGT31 以上の時間数をもとに、日数換算し平均値を算出しています。
- 時間数は、過去 5 年間の WBGT が 31 以上となった時間数(午前 8 時から午後 5 時まで/土日祝・お盆期間を除く)を年月ごとに集計したものです。
- 日数は、時間数の合計を年単位で日数換算(時間数÷8 時間)し、その 5 年間の平均値を算出しています。(丸め処理:小数点第 3 位を切り上げ)
- 建設物価調査会が運営する「工期設定のための猛暑日日数確認サイト」を参考としています。

**Q10 屋内環境が屋外と同等と認められる場合とは？**

- 窓や扉が開放され、外気が直接流入していたり、温度や湿度、気流などが屋外とほぼ一致していたりする状況が想定されます。同等と見なす判断は、作業環境や WBGT 値などを考慮することになります。